



巻頭言

(センター長 藤敷庸二)

9月4日の朝日新聞デジタル版に、「25年の自殺者数は全体で1万9千88人。統計開始以降、初めて2万人を下回った」とが掲載されました。

ただ、「学生・生徒・児童」の自殺者数は1082人で2年連続で増加しているそうです。小中高生は538人で、統計のある1980年以降過去最多となっています。このうち男子は258人、女子は280人。小中高生全体で、自殺の原因は「学校問題」が251件で最多。健康問題174件、家庭問題147件と続いています。

国はこうした状況を受け、対応を強化するそうです。こども家庭庁では来年度、警察や学校、医療機関などをつくる法定協議会の設置や機能強化を進め、実効性を高めるための交付金を創設する予定であることが、前掲の朝日新聞デジタル版で紹介されています。

児童家庭支援センターが果たす役割については、掲載記事には、具体的に触れられていませんが、法定協議会の設置にはしっかりと絡んでいく必要があると思わされています。小中高生の自殺の原因の上位3つから、私たちが日頃、行っているこどもへの直接支援、学校との連携、受診同行支援、そして家庭支援が、どれほど重要な役割を担っているか再認識しているところです。

9月10日、16日は自殺予防週間でした。今後も、気を引き締めて取り組んでいきたいと考えています。

わらべ歌で遊び、楽しく学びましょう

10月13日(火) 10時から

子育てセミナー(一) 会場: 白浜町立児童館

白浜レスキューネットワーク
子育てセミナー(1)(2)
親子でホッとリラックス／

肩の力を抜いて 楽しむ子育て

～心と体をほぐして、子育ての悩みを解消しませんか?～

講師紹介 講師: 田中知恵 先生(ちえの和助産院)

地域で多くの親子に寄り添ってきた助産師の先生です。

温かいまなざしで、日ごろの子育てがちょっと楽になるヒントを届けていただけます。



わらべうたの効果

現代の教育で注目されています。

- ①言葉・数に概念が身につく
- ②運動能力・リズム感を高める
- ③社会性・認知機能の発達を促す
- ④人との触れ合いを通じて愛着を形成できる
- ⑤自己肯定感を高める

お申し込みは、本号3頁の
チラシをご覧ください

子どものことはかわいいし、愛おしい、守りたい存在、子育てを楽しみたい。だけど時々、子育てがしんどくなったり、どう関わっていったら良いのか分からなくなったりしていませんか?お母さんたち、頑張っているのかもしれない。

そこで今回、地域で多くの親子さんに寄り添ってこられた「ちえの和助産院」の田中知恵先生をお迎えし、お話を伺うことになりました。

「肩の力を抜いて楽しむ子育て」と題し、わらべ歌を通して親子で実際に遊びながら、普段子どもと過ごす時間の提案と、子どもの心にとって大切なこととお話していただけます。

参加は子育て中のママ、パパ、子どもに関わる全ての方になっても!

みんなで一緒にリラックスできる時間を共有しませんか。



通信 (のこのこ)

くまのつ子 児童家庭支援センター

令和8年9月号
(第06号) (通算40号)運営者
特定非営利活動法人白浜レスキューネットワーク



2025 くまのっ子児童家庭支援センターのこのこリーフレット

電子ファイルでこの通信をご覧の方は、青文字を押して下さい。

リーフレット
QRコード上記青文字、ある
いは上記QRコード
からダウンロード
ができます。

この「このこ」の相談を知ってもらうきっかけになったのは、右下のリーフレットではないでしょうか。

このリーフレットを手にとってもいい、「このこ」の存在を知ってくださった方が多数いらっしゃると思います。

リーフレットには、児童家庭支援センターの説明やスタッフや活動の紹介をしています。児童本人や保護者、学校など地域のから広く相談を伺っていることや、みなべ町以南の紀南全域をサポートしていることも示しております。

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこホームページ

「くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ」には、毎日、児童・生徒の本人さんや保護者・家族のみなさんから相談が届きます。その数は、開所当初より格段に増えてきました。本号では、相談がどのような方法や経路で届いているかをご紹介します。

さまざまな方法・経路で相談が届いています

ホームページ

ホームページを覗いてくれたり、このホームページの存在を口コミで広げたりしていただくことで、このこに相談できることを知ってもらっています。

ホームページ
QRコード

ホームページからこのこの通信や内、お知らせ等にもアクセスしてもらえようになっています。

相談の方法

相談の方法は、①ライン、②メール、③電話、④来所、⑤訪問による相談と多様です。初回の相談は、ラインか電話の場合が多いです。初回以降、相談が続いていくと、来所や訪問といった対面型の相談に移行していく場合も多くあります。

相談の経路

相談が届くのは、さまざまな経路があります。先にお示した「リーフレットやホームページを見て」のほかにも、センターで開催している「このこ広場」に参加して、「保育園・幼稚園、学校の先生に紹介されて」、「乳幼児健診に参加して」、「知人や友人に紹介されて」、「福祉や教育の関係者に紹介されて」、「主治医に紹介されて」などがあげられます。悩みや困りごとのある方の周囲のみなさんからの一言のお声かけが、相談経路につながることも実感しています。

相談の広がり

相談が軌道に乗りだすと、「相談の広がり」が起こり始めます。本人や保護者・家族のみなさんの相談が進み始めると、「関係機関とつながってほしい」という希望を持たれる方がでてきます。

医療・福祉機関や学校の先生方とのつながりを私どもも持てるようになります。子どもさんとその周りにいる保護者・家族の方々を中心にした支援チームが機能いたします。

そうなる一層、相談者本人の安心感が高まり、課題の解決にも一歩近づきます。

ぼくらがいるよ、
だいじょうぶ！

くまのっ子 児童家庭支援センター

何かお困りごとがございましたら
まずはお電話・LINE・メールでご相談ください

0739-45-8818

LINE くまのっ子のこのこ



nokonokojikasen@gmail.com



このこのこ相談室



白浜レスキューネットワーク
子育てセミナー(1)(2)
＼親子でホッとリラックス／

肩の力を抜いて 楽しむ子育て

～心と体をほぐして、子育ての悩みを解消しませんか？～



講師紹介

講師：田中知恵 先生（ちえの和助産院）

地域で多くの親子に寄り添ってきた助産師の先生です。

温かいまなざしで、日ごろの子育てがちょっと楽になるヒントを届けていただけます。



第1回

2026 年 10月 13日（火）

10:00～11:30

以降 12:00 まで個別相談

～わらべ歌でお子さんと
一緒に遊びましょう～

わらべうたを使った親子ふれあい遊び
心と体をゆったりほぐします。



第2回

2026 年 12月 1日（火）

10:00～11:30

以降 12:00 まで個別相談

～子育ての大切なこと
みんなでしゃべりましょう～

ソーシャルメディア（スマホ・SNS）との付き合い方など、
子育てのリアルな疑問や悩みについて
気軽にお話ししましょう。



☆両日でも、どちらか1回のみでの参加でも構いません

定員 先着大人20名

対象・・・子育て中のママ・パパ・その他どなたでも

申込み用LINE
QRコード



会場

白浜町立児童館 2F 和室

〒649-2324 和歌山県西牟婁郡白浜町十九瀬226-12
（電話 0739-45-3443）

持ち物

◎ 水分補給用の飲み物、タオル等

※ 動きやすい服装でお越しください

＊ お子様と一緒に参加可能です

主催

特定非営利活動法人 白浜レスキューネットワーク

後援

（運営：くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ）

助成

白浜町、白浜町教育委員会

わかやま市民生協 地域コミュニティー支援

申込み

問い合わせ

児童家庭支援センターのこのこ

☎ 0739-45-8818

※LINEでもお電話でも

申込みいただけます

LINEで申込みの場合は、

氏名を送っていただくと返信いたします





今年は9月に入り、雨の日が続いていて色々な災害を心配することが多くなりました。皆さまの周りの方たちも含め、大丈夫でしたか。私たちも、いつ起こるか分からない災害に備えることを大事にしていかなければ、とあらためて感じています。



10月の予定

親子ひろば 10月26日(月) 自由遊び・紙芝居など 9:30～11:00	親子でほっこり幸せ時間 親子リトミック (定員) 8組 10月21日(水) 10:00～10:50頃 申し込みが必要です。動きやすい服装でお越しください。
のこのこ赤ちゃん食堂 10月20日(火) 開始時間 11:00～ (親子 100円) ※大人一人増えるにつき+100円 (定員) 20組 どの年齢の子どもさんにも 利用していただけます	第1回子育て講演会 (定員) 20組 10月13日(火) 10:00～11:30頃 白浜町立児童館にて、ちえの和助産院の田中知恵先生をお迎えして子育て講演会を開催します。第1回は、わらべ歌でお子さんと一緒に遊びながら心と体をゆったりほぐします。詳しくは別紙チラシや、インスタをご覧ください。

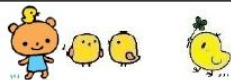
申し込み方法

※お申し込みはいずれも、直前回終了後、午後から受け付けております。
のこのこ食堂・親子リトミックにつきましては右のLINEにてお申込みください。

定員数に達した場合はLINEの返信にてお知らせさせていただきます。

※記入していただくこと※

- ①お申込みいただくイベント名(のこのこ食堂等) ②氏名(ご参加いただく親子様全員) ③お子様の生年月日
④住所 ⑤電話番号 ⑥食堂の場合アレルギーの有無
初回申し込みの方は①～⑥の項目、2回目以降のご利用の方は①②⑥(⑥は食堂のみ)の項目を記入ください



開催場所について



日	10/13(火)	10/26(月)	10/21(水)	10/20(火)
内容	子育て講演会	親子ひろば	親子リトミック	のこのこ赤ちゃん食堂
場所	白浜町立児童館 白浜町十九淵 226-12(0739-45-3443)	白浜バプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-45-8818)		

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。はまゆう病院駐車場をご利用ください。

授乳スペース、おむつ替えスペースあります



くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ
連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818



のこのこインスタ



のこのこHP



G mail

